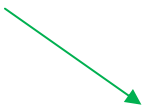

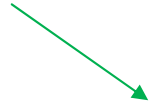




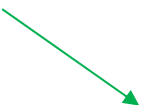




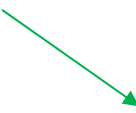







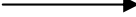
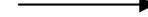
冬野菜の生育状況と12月の価格見通しについて（12月2日現在）
 （東京都中央卸売市場に係る主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況
根 菜 類	生育は順調。出荷数量は平年並になる見込み。
葉 茎 菜 類	生育は順調。出荷数量は平年並になる見込み。ただし、レタスについては天候不順により生育が遅れていることから出荷数量が減少する見込み。
果 菜 類	曇雨天の影響により出荷数量は平年をやや下回る見込み。
土 物 類	たまねぎについては、生育期における天候不順、台風12号等により収量は低下。ばれいしょ等の出荷数量は概ね平年並になる見込み。

品 目	主 産 県 ※（ ）書きは 昨年12月の 入荷シェア。	現 在 の 生 育 状 況 等	価 格 見 通 し	
			1 2 月 前 半	1 2 月 後 半
だ い こ ん	千 葉 (48%) 神 奈 川 (42%)	<p>生育は順調。出荷数量は平年をやや上回る見込みであり、前半の価格は平年を下回る見込み。</p> <p>後半の価格は、年末に向けて需要が高まることから平年並になる見込み。</p> <p>ただし、今後、気温が低下し、おでん等の需要が増加すれば価格が上昇する可能性。</p>		

にんじん	千葉(78%) 埼玉(7%)	生育は順調。 <u>出荷数量は平年をやや上回る見込み</u> であり、 <u>前半の価格は平年を下回る見込み</u> 。 <u>後半の価格</u> は、年末に向けて需要が高まることから <u>平年並</u> になる見込み。		
はくさい	茨城(97%)	生育は順調。 <u>出荷数量は平年をやや上回る見込み</u> であり、 <u>前半の価格は平年を下回る見込み</u> 。 <u>後半の価格</u> は、年末に向けて需要が高まることから <u>平年並</u> になる見込み。 ただし、今後、気温が低下し、鍋需要が増加すれば価格が上昇する可能性。		
キャベツ	愛知(50%) 千葉(30%)	生育は順調。 <u>出荷数量は平年をやや上回る見込み</u> であり、 <u>価格は平年を下回る見込み</u> 。		
ほうれんそう	群馬(38%) 千葉(21%)	露地栽培の生育が前進したため、 <u>出荷数量は平年をやや上回る見込み</u> であり、 <u>前半の価格は平年を下回る見込み</u> 。 <u>後半は</u> 、気温の低下に伴い露地栽培から雨よけ栽培に切り替わる中、 <u>出荷数量は平年並</u> になることから、 <u>価格も平年並</u> になる見込み。		

ねぎ	千葉(23%) 埼玉(17%)	生育は順調。 <u>出荷数量は平年をやや上回る見込み</u> であり、 <u>前半の価格は平年を下回る見込み</u> 。 後半の価格は、年末に向けて需要が高まることから <u>平年並になる見込み</u> 。 ただし、今後、気温が低下し、鍋需要等が増加すれば価格が上昇する可能性。		
レタス	静岡(30%) 茨城(22%)	前半は、主産県が茨城県から静岡県に切り替わる時期にある中、定植後の断続的な降雨により静岡県の生育が遅れていることから、 <u>出荷数量が平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み</u> 。 後半は、静岡県の生育が回復し、 <u>出荷数量は平年並になることから、価格も平年並になる見込み</u> 。		
きゅうり	宮崎(35%) 千葉(20%)	宮崎県においては、曇雨天の影響により、 <u>出荷数量は平年をやや下回る見込み</u> であるが、 <u>価格は概ね平年並の見込み</u> 。		
なす	高知(60%) 福岡(20%)	高知県、福岡県においては、曇雨天の影響により、 <u>出荷数量は平年をやや下回る見込み</u> であるが、 <u>価格は概ね平年並の見込み</u> 。		
トマト	熊本(43%) 愛知(20%)	熊本県においては、曇雨天の影響により、 <u>出荷数量は平年をやや下回る見込み</u> であるが、 <u>価格は概ね平年並の見込み</u> 。		

ピーマン	茨城(36%) 宮崎(22%)	宮崎県においては、曇雨天の影響により、 <u>出荷数量は平年をやや下回る見込み</u> であるが、 <u>価格は概ね平年並の見込み</u> 。	→	→
ぱれいしょ	北海道(81%)	台風12号・15号による病害虫の発生で収量がやや低下したものの、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み</u> 。	→	→
さといも	埼玉(52%) 千葉(19%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並になる見込み</u> 。 ただし、今後、気温が低下し、煮物等の需要が増加すれば価格が上昇する可能性。	→	→
たまねぎ	北海道(78%)	北海道において、北見管内における6月上旬の降雹、上川・空知管内における6月～7月の多雨及び台風12号の影響により、総じて収量は <u>平年の8割程度になる見込み</u> であるが、 <u>減少分を海外から輸入するため価格は平年並になる見込み</u> 。	→	→